

平成 31年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名	大田		
学校名	大田区	立	多摩川小学校

1 事業目的 協議会名 多摩川小学校グリーンサポート委員会

・学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理及び活用等の仕組みづくりを推進することを通して、子どもの心身の成長・発達や地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

・土曜日の定期的な芝刈りに、施設開放の団体が参加するようになって2年目を迎える。今年度は、芝刈り後のイベントを企画することなどにより参加者が増え、地域の芝生への理解が高まってきた。

・本校の校庭でサッカー練習をしている団体から紹介を受けた他のサッカー団体が、多摩川の練習場の芝生化を希望している。そのために本校の芝管理について学ぶ目的でグリーン大作戦や芝刈りに参加した。地域の芝生化にも貢献できている。

・グリーンリーダーの芝刈り指導が定着し、PTAやおやじの会のほかのメンバーも指導に当たれるようになり活動が広がってきた。「誰でもできる芝管理」を目標に、管理についての経験等を伝達していきたい。

・芝生を活用した活動もさらに広がり、芝生の上でお弁当給食会を行ったり、地域の方も交えて校庭にラインを引く講習会も実施した。

3 取組内容

☆「ポット苗作り」
 ・5月8日
 ・4、5年児童(194名)

☆「グリーン大作戦(芝捕植作業)」
 ・6月28日
 ・4・5年生、他学年・保護者自由参加(286名)

☆芝を活用した活動

- ・たまパパ(おやじの会)イベント【上映会・ふわふわ風船とばし】
- ・芝刈り&交流会
- ・地域行事【野点】
- ・国際交流【ヒッポファミリークラブとの交流】
- ・オリパラ教育【ハンドボール日本代表選手との交流】
- ・はだしデー(毎週水曜日)
- ・芝生でお弁当給食
- ・ライン引き講習会

例年の取り組みであるが、ポット苗作りについては、2学年で実施してきたことで、5年生が4年生にやり方を伝えるという様子が見られるようになってきた。グリーン大作戦についても、4・5年生の自由参加が増え意識の高まりを感じている。来年度以降は、児童から「グリーン大作戦実行委員」を募り、児童の自主的な活動として広げていきたいと考えている。

今年度は、土曜日の芝刈り後にかき氷や水遊び・ポップコーン作りなどのイベントを行いより楽しい交流会となった。さらに、芝生化を計画している地域のサッカー団体の方が芝刈りに参加し、芝の管理を学んだり、地域の方と交流する機会をもつことができた。



今後の取り組み

- ・芝刈りリーダーの育成を行い、だれもができる芝管理を目指す。
- ・グリーン大作戦を代表委員会の児童が中心に進め、児童の自主的な活動の部分を広げていく。
- ・地域に校庭芝生化をPRL、校庭の活用を促していく。